

# 葛西臨海たんけん隊特別プログラム 「感じる公園ワークショップ」

イベントの 延べ参加者数	1,711人
イベント参加者 の満足度	98%
活動の全体目標 に対する達成度	90%



プログラムには原則として手話通訳が同行

## ◆成果と工夫したポイント

### ●成果

- 参加者満足度 98%
- 全9回 5施設 参加者 1,711名  
うち障がい者 72名 (4.2%)  
※ツアー型に限ると16%(25名/159名)
- 新規2施設での実施(花菜ガーデン・桂川ウェルネスパーク)

### ●工夫

盲学校教員との連携を図り、立案と同時に実施にあたって、インターンへの介添指導を担っていただいた。

## 課題

障害を持つ方にアウトドア型プログラムへの参加を促すことで、社会参加への一助となると同時に、健常者にも参加していただくことで、双方の接点となる機会となるようにしたい。

## 目標

- 実施施設の拡大 ・集客数 500名、うち障がい者 75名 (15%)
- 障がい者インターンの常時参加と人数の拡大
- 参加者アンケート調査での「満足度」について、5段階中、上位2択が90%以上

## 活動内容

障がいの有無を問わずに参加いただけるプログラムを全9日、5施設で実施。また、様々な分野の専門家(博物館展示・環境教育・障がい者教育等)から成る評価委員会を設置し、事前事後にプログラムを評価していただいた。さらに、実施施設の拡大をめざして以下を実施。

- 『博物館研究』(公益財団法人日本博物館協会)に寄稿。
- 大学の学芸員養成過程での講義を提供(東海大学課程資格教育センター「博物館実習1」を担当)。



視覚や聴覚以外の感覚を重視したプログラム

## 達成できなかったこと

障がい者インターンの参加が、のべ3日間にとどまった。当初期待していた筑波技術大学の学生の参加が、思うように進まなかったことによる。

## 今後の展望

ハード中心の社会資本の整備に並行して、集客施設のソフト改善への一助となるべく活動を継続させたい。